

平成 28 年 2 月 15 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社エージーピーに「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取 : 國部 毅)は株式会社エージーピー(代表取締役 : 山口 栄一)
に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長 : 淵崎 正弘)が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社エージーピーに対する環境配慮状況の評価結果は、「環境ビジネス」「環境負荷の把握の状況」「環境マネジメントシステム」の面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、 航空会社に対する GPU (航空機用動力供給設備) の利用促進を通じて、航空分野における温室効果ガス削減に貢献しておられるほか、無農薬の低カリウムレタスを栽培する植物工場事業を始められるなど、環境関連の新規ビジネスにも取り組んでおられる点、 各事業所において CO2 排出量を 10 日毎にモニタリングするなど、事業活動に伴う CO2 排出量をきめ細かく把握しておられる点、 GPU の利用促進により、空港における CO2 排出量を 2025 年度までに 2014 年度比 13.5 万トン削減するという具体的な中長期目標を設定し、目標達成に向けて全社的に取り組んでおられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



G P U 供給風景



電気自動車導入



完全閉鎖型植物工場

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。